

2022年度 電子情報通信学会 第4回 SWIM 専門委員会 議題

○開催日時:2023年2月17日(金) 10:00-12:00

○場 所 :ハイブリッド開催(機械振興会館,オンライン)

○出席者 :石野○,五月女○,林○,能上○,山田×,工藤○,丸山×,須栗×,堀米,片岡○,宮西○,増井×,黒瀬×,辻×,上田×,染谷×,平塚×,宇田川○,小野里×,小倉×,荻野○
(敬称略・順不同)

○議題:

- 宿題/依頼事項の確認,活動報告
- 2022年度研究会・専門委員会の進捗状況等
- 2023年度研究会・専門委員会の準備状況
- SWIM活性化策

1. 宿題/依頼事項の確認

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マネジメント¥課題管理帳票 20221126. xls

2. 活動報告

(1) 世話人の職掌など整理

- 現在の棲み分けでは,専門委員会が委員長・副委員長マター,研究会が世話人マターになっている.
- SWIM研究会のプログラム作成は,立場としては世話人の役割.今回はKBSEに担当してもらった.

<https://ken.ieice.org/ken/program/index.php?tgid=SWIM&lang=jpn>

- Google Drive ファイル管理とマネジメントは,幹事(主に副委員長)が担当する

(2) Google Drive でのファイル共有リスク

- Google Drive やDropbox を用いて歴代の学会情報の共有は,他学会でも同様に実施されている.その場合,個人情報が含まれるファイルにパスワードをつけるなど厳格なリスクマネジメントをしている.SWIM研究会でもGoogleドライブを使っているが,あまりセキュリティ管理が厳格ではない.

•SWIMのGoogle Driveに保管されているのは,メールアドレスを除いて個人情報は含まれていないので,大きなセキュリティリスクは考えにくい.とりあえず現行のままとする

(3) SWIM2023の役員・世話人の選定が未完

- 後述

(4) 学んだ教訓など

- 先に専門委員会の日程は決めたが,2022年度は授業などの理由で出席率が低かった.
- 明らかに人手不足になっている

3. 2022 年度の計画と状況

(1)2022 年度の各研究会の開催場所・世話人・テーマ

	日時	開催場所	世話人	CFP	プログラム発表申込締切	論文件数	ページ数予定	備考
第1回研究会	5/20-21 (金)- (土)	機械振興 会館 6-67 会議室	辻	1月 中旬	3月上旬			KBSE と共催
第2回研究会	8/26 (金)	機械振興 会館 6-67 会議室	山田	4月 中旬	6月上旬	11	70	SC と共催
FIT 2022	9/13-15 (火)- (木)	慶應大学				--	--	併催なし
第3回研究会	11/26 (土)	機械振興 会館 6-67 会議室	工藤	7月 中旬	9月下旬	10	60	経営と IT, 一般 (ワークショップ)
第4回研究会	2/17 (金)	機械振興 会館 6-65 会議室	林	11月 月上旬	12月中旬	8	50	ビジネス評価と信頼 性, 学生セッション, 一般
総合 大会	3/7-10 (火)- (金)	芝浦工業 大学(さい たま市)	荻野			--	--	
					合計	40	250	

(2)2022 年度専門委員会計画

専門委員会の開催は研究会開催日に合わせた開催とする。第2回のみ 8/29(月)に開催とする。

	日時	開催場所	テーマ
第1回専門委員会	5/20(金)AM	機械振興会館 B3-1 会議室	年度実行計画 FIT2022 フォロー
第2回専門委員会	8/29(月)AM	機械振興会館	来年度計画, 功労賞他 年度実行計画フォロー 2022 年度事業計画
第3回専門委員会	11/26(土)AM	機械振興会館 B3-1 会議室	2022 年度体制 総合大会フォロー

第4回専門委員会	2/17 (金)AM	機械振興会館 B3-1 会議室	論文賞選考委員会の立ち上げ 表彰委員会の立ち上げ 2023年度新体制の提出
----------	------------	--------------------	---

- 論文賞選考委員会は、一年間に投稿された論文リストを作成し、優秀論文賞を選考する役割
- 表彰委員会は、優秀論文の受賞者に対する表彰状の作成、記念品を贈呈する役割

優秀論文賞は、2023年度第一回研究会の場で表彰を行う。論文賞選考委員会はこのタイミングに間に合うように準備する。

4. 2023年度の計画

(1) 2023年度の各研究会の開催場所・世話人・テーマ

	日時	開催場所	世話人	CFP	プログラム発表 申込締切	論文 件数	ページ数 予定	備考
第1回研究会	5/19-20 (金)-(土)	アクティビティ 浜松コンgres センター	五月 女	1月 中旬	3月上旬			KBSE と共催を 前提
第2回研究会	8/25 (金)	機械振興 会館	山田	4月中旬	6月上旬			SC と共催を前 提
FIT 2023	未定							
第3回研究会	11/25 (土)	機械振興 会館		7月 中旬	9月下旬			
第4回研究会	2/16 (金)	オンライン 開催		11月 月上旬	12月中旬			
総合 大会	未定					--	--	
					合計			

- 第1回研究会を KBSE と共催にすることは決定済み。
- 第2回研究会を SC と共催にすることは最終合意していない。これから調整する。

第3回、第4回の世話人が決まっていないので、「SWIM2023年度役員世話人.xlsx」でその候補を選定した。本日出席されていない委員に対しては、副委員長から打診する。

研究会の開催方法は、これまで対面開催かハイブリッド開催が前提となっていた。しかも、人手不足であり、ハイブリッド開催は接続に不備があると研究会が成立しないリスクがある。SWIM研究会は、第1回第2回を他研究会と共催、第3回は対面開催、第4回はオンライン開催での開催とする。

世話人候補には、この点を配慮した上で、就任を打診する。また、第4回研究会はオンライン開催になったため、機械振興会館の予約は早めにキャンセルする

学会には、2/24までに来年度の委員リストを提出することになっているので、この日までに決まったリストを提出する。

(2) 2023 年度専門委員会計画

専門委員会の開催は研究会開催日に合わせた開催とする。第2回のみ 8/28(月)に開催とする。

	日時	開催場所	テーマ
第1回専門委員会	5/22(月)	オンライン	年度実行計画 FIT2023 フォロー
第2回専門委員会	8/28(月)	オンライン	来年度計画, 功労賞他 年度実行計画フォロー 2023 年度事業計画
第3回専門委員会	11/25(土)	機械振興会館 集まる	2023 年度体制 総合大会フォロー
第4回専門委員会	2/16(金)	オンライン	論文賞選考委員会の立ち上げ 表彰委員会の立ち上げ 2024 年度新体制の提出

2023 年度の SWIM 専門委員会は、第1, 2 はもともと研究会の別日程で専門委員会を開催するよう、4 回はオンライン開催、第3回は対面開催とする。

5. SWIM 活性化

(1) 基調講演者候補リストの更新

潜在的な候補を含めて、基調講演者候補があればあらかじめ一覧にしておく。

ファイル: ¥SWIM 専門委員会¥マネジメント¥基調講演者候補 2022. xls

今回 2022 年度第4回研究会の基調講演まではリストにあったが、次の候補者のストックがない。
また、2023 年度第一回 SWIN 研究会は基調講演をいれるのか、共催であるため基調講演なしにするのか確定していない

(2) その他